

# 服薬指導ガイド

処方箋医薬品

注意－医師等の処方箋により使用すること

抗ウイルス化学療法剤

日本薬局方 バラシクロビル塩酸塩錠

## バラシクロビル錠 500mg「CEO」

VALACICLOVIR TABLETS 500mg

本剤の使用に際し、「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等は製品添付文書をご参照ください。

**腎機能が低下している患者さん、高齢者では、投与量を減じる必要があります。**

### 医師・薬剤師のみなさまへ

腎機能が低下している患者さん、高齢者では、**精神神経系の副作用があらわれやすいので、投与量の調節が必要です。**これらの患者さんに本剤を投与する場合には、**問診や、必要に応じて腎機能検査を実施してください。**

腎機能が低下した患者さん、高齢者には、以下のクレアチニンクリアランスによる投与量および投与間隔の目安を参考に投与してください。

なお、腎障害を有する小児患者における本剤の投与量、投与間隔調節の目安は確立していません。

クレアチニンクリアランス (mL/min)	単純疱疹/造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制	帯状疱疹 水痘	性器ヘルペスの再発抑制
≥50	500mgを12時間毎	1000mgを8時間毎	500mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者(CD4リンパ球数100/mm <sup>3</sup> 以上)には、500mgを12時間毎
30～49	500mgを12時間毎	1000mgを12時間毎	500mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者(CD4リンパ球数100/mm <sup>3</sup> 以上)には、500mgを12時間毎
10～29	500mgを24時間毎	1000mgを24時間毎	250mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者(CD4リンパ球数100/mm <sup>3</sup> 以上)には、500mgを24時間毎
<10	500mgを24時間毎	500mgを24時間毎	250mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者(CD4リンパ球数100/mm <sup>3</sup> 以上)には、500mgを24時間毎
血液透析患者	患者の腎機能、体重又は臨床症状に応じ、クレアチニンクリアランス10mL/min未満の目安よりさらに減量(250mgを24時間毎等)することを考慮すること。また、血液透析日には透析後に投与すること。		

体内の薬物動態には個人差があるため、**目安通り投与された場合でも精神神経系の副作用が発現する可能性がありますので、このような副作用が発現した場合には直ちに服用を中止し、医師に連絡するよう患者さんにご説明ください。**

脱水状態下では腎障害が起こりやすくなるので、脱水症状を起こしやすい患者さんには、適切に水分を摂取するようご指導ください。

## あなたの腎臓の働きは弱っていませんか？

次に該当する場合には、このおくすりを **服用する前に、**  
**医師・薬剤師にご相談ください。**

- 腎臓**が悪いと言われた事はありませんか？
- 透析**を受けていませんか？
- 最近、**尿の量**が少なくなったり、むくんだりしていませんか？

## 服用後・服用期間中に注意していただきたいこと

このおくすりを服用した後、次のような症状があらわれたら、  
**服用を中止し、すぐに医師・薬剤師にご相談ください。**

- めまい
- ふらつき
- 頭痛
- ふるえ
- 手足のしびれ感
- 筋肉のぴくつき
- 一時的にぼーっとして意識が薄れる

脱水状態になると副作用が発現しやすくなりますので、

**服用期間中は普段より多めに水分を取ってください。**